

第1回 富津公園における「整備等の基本的な考え方」検討会議

議事要旨

1. 開催日時場所

日時：令和4年7月7日（木曜日）午後3時30分から午後4時30分

会場：千葉市文化センター9階 「会議室V」

2. 出席委員

阿部伸太委員、内山達也委員、関寛之委員、嶋田清一委員、義崎哲也委員、粕谷達郎委員
椎名誠委員、松本孝委員、相澤修一委員（代理 東海林智之委員）、
斎藤和義委員（代理 岩崎美貴委員）、齋木武委員、堀口正昭委員（代理 宮川治郎委員）
前田尚志委員（代理 碓 達彦委員）、井上宣之委員、田村英記委員（代理 佐野裕達委員）

3. 傍聴者

2名

4. 議事

（1）公園概要及び課題について

事務局 別添資料にて公園の状況を説明

委員 大駐車場の向かいにある緑地・芝生の緑は綺麗だと思った。保安林でもあるが、緑の木陰がある公園なので、憩いの場所になるのではないかと思った。

委員 緑地の中には近代遺構があり、また、お客さんがその緑地帯や遊具がある広場で遊んでいる姿を目にしたことがある。どのくらい利用者がいるのかはデータがないためわからないが、肌感覚では、やはりそういった緑というところで、貴重な自然を感じていただいていると思う。

（2）公園を取り巻く状況について

事務局 別添資料にて公園を取り巻く状況を説明

会長 保安林のところに森の小道というルートが何か所かあるが、保安林の管理運営計画の中で、ルート設定をしたのか。

委員 保安林内に管理のためにルートを作ることはでき、それを一般の方が自由に出入りすることができる。その辺については、問題はない。

（3）意見交換

委員 週末の夕方、アクアラインの上りが混雑しているので、その混雑緩和のために、富津公園を活用できないか。明治百年記念展望塔というユニークな建物があるが、例えばライトアップすれば、建物はユニークな形なのでインスタグラムなどで映えるのではないか。東京に帰る前にライトアップを見に来て、渋滞を避けられる効果があるのではと考える。

保安林の中に芝生エリアがあるが、周りにほとんど外灯がなかった。夜になると真っ暗になる

など思い、晴れた日の夜は、星が綺麗に見えるだろうなという印象を持った。高速道路からアクセスが良く、周りが真っ暗で星が綺麗に見えるので、星空ツーリズムで「星空を見に行こう」みたいなポテンシャルが、都心に近いからこそあると思う。

テニスの競技人口はこの20年で800万人から400万人に半減している。これからテニス人口を伸ばしていくのはハードルが高いと思うが、マラソンなどの練習地としてのポテンシャルの方があつたのではないか。ジョギングやマラソンの愛好家は全国で2,000万人ほどいる。テニスプレイヤーの5倍以上いる。ランナーを呼んだ方がより集客力が見込めるのではないかと。現地を見ると、ランナーは車道を走っている状況なので、危険性が高いと思う。ランニングコースを整備するには調整が必要で、ランナーの聖地としてアピールするからにはランニングコースの整備は必要と考える。海沿いのランニングコースは関東にはあまりないみたいである。千葉県の場合、アクアラインマラソンが開催されているので、それとの整合性もあると思う。

また、映画やロケに何度か来ていたという話を聞いている。これを戦略的に誘致していく方向性もあるのではと感じた。ロケ地巡り・聖地巡りで観光客を呼べるのではないかと。富津公園はユニークで景観の良いところなので、積極的に誘致することも考えられる。

野外劇場は、音楽イベントでも使われているので、もう少し大型のイベントで利用するのも良いのではないかと感じた。

会長 ライトアップなんかは確かにそう思う。海と無縁の日々を過ごしている人からは、ライトアップ施設と海のセットは魅力的だと思う。

木更津市の鳥居崎公園では、海岸に富士山のシルエットが見えることはすごく良いなと思い、緑の基本計画においてその地区を重点地区に指定した。それがきっかけで、Park-PFIの制度を使い、飲食施設がオープンしたところである。先日、平日の昼過ぎに行ってみたら、若い女性がカフェで食事をしているのを見かけた。富津公園も、まだまだそういったポテンシャルがある。

委員 写真に富士山が写っているが、観光スポットとしては非常に価値が高い。ダイヤモンド富士が撮れる時期と場所を売り出していけば、インスタ映えを目当てに訪れる若者も多くなるのではと思う。インバウンドにも富士山は人気である。かなり良いロケーションではないかなと思う。

会長 ご当地アイドルもひとつの文化かもしれない。木更津について学生に聞くと、木更津キャッツアイを知っている学生が多数いたが、それはそれでひとつの特徴だと思うし、いろんな価値観を受けとめられることは大事なことと思う。

委員 近代遺構について、私は富津岬に何度も行ったことがあるが知らなかった。綺麗に整備されて見学ができるようになり、案内できるような仕組みができると、修学旅行の誘致ができるのではないかと。アクアラインを渡ってすぐのところこういう場所があると、平和学習に使えるような気がする。

第一海堡があるが、これはなかなか難しいと思うが、この辺をうまく使えたらさらに良いような気がする。それと展望台については、だいぶ古く劣化が目立つ。

駐車場が狭いので、例えば公園入口に車を止めてもらい、公園全体を歩いてもらう仕組みにした方が良いような気がする。あえて公園を歩かせる形でも良いと思う。

ジェットスキーをする方がたくさんいる。富津公園の沿岸エリアが許可されているのか良くわからないが、海のレジャーがこの地域でできたら、地形的にもおもしろいのでいいなと思う。

対岸の横須賀には横須賀美術館があつて、そこからは海が綺麗に見える。そういう素晴らしい美術館みたいなものがこの富津公園にできたら、東京からも近くアクセスも良いので、かなりお客さんが来ると思う。法令上の規制があり厳しいのかもしれないが、帰りにここに寄って夕方までいてくれる仕組み、例えば、夜遅くまで営業している美術館があればだいぶ違う気がする。横須賀美術館は夕方17時までだが、レストランは21時まで営業している。美術館があつてレストランが併設している場合、通常は同じ時間で営業終了となるが、夜景の見えるレストランにすると、お客様がたくさん来るのではないかと。そういう仕組みを作らないといけないような気がする。

会長 明治百年記念展望塔のテラスのところに、ガラスの箱のようなカフェがあつて、そこで食事をして帰るようなことができれば素敵だと思う。美術館になるのかどうかかわからないが、いずれにしてもお金を落とす仕掛けは必要である。先ほどジェットスキーやカイトの話が出たが、事務局からその辺はどのようになつているか、説明をお願いしたい。

事務局 富津岬の先端の北側で、週末にジェットスキーをしている方が多いが、そこは保護区域で、基本的には走行禁止である。ただし、県土木事務所、警察、富津・木更津市で取り決めをして、先端の方から第一海堡まで水上バイクをしてもよいこととなっている。

委員 仕組みをちゃんとできれば、多分お客さんも集まる。知っている人しか来ないのでは勿体ない。

委員 事務局の方から話あったが、富津岬の先端でローカルルールを運用している。第一海堡と岬、その先端の区域での水上バイク利用者団体、海上保安庁、県、市、関係団体と連携して、今はそういったローカルルールを運用している。ただし、現在マリレジャーが多様化しており、サーフィン、カイトサーフィン、モーターが付いたもの等色々なものがあるので、全てのルールを整備するのはなかなか難しい。レジャーで来ていただいている中で、一番の課題と私は思っている。ルールを守ってくれているというのが大前提であるが、ローカルルールをせっかく運用しているにも関わらず、知らない方が来てトラブルも発生している。

会長 マリンスポーツ系を積極的に受け止めてられていないと感じた。例えば、ウインドサーフィンの方は、温水プールのあたりや野外劇場辺りの駐車場で、持参した簡易シャワーで洗っており、ジェットスキーの方は、富津公園の先端部分にある水道を活用しているようである。もっと堂々と使えるよう、ガソリンスタンドのコイン洗車機みたいなのがあれば収益になるし、利用者も引け目なく使える。そういうマリンスポーツ系のところをどう受け止めていくか、いろいろアイデアを出していきたい。

委員 ロードレースの練習地は県内になかなか無いが、富津公園は非常にポテンシャルが高いと思う。富津公園に、なぜオリンピックチームのキャンプを誘致できなかったかという、まず、宿泊地がない、陸上競技場がない。周辺の君津市、市原市は、トラックがあつてキャンプを誘致できた。キャンプを誘致できる施設が整備されると、駅伝だけでなく、週末の練習キャンプなどでたくさんの誘致ができるのではないか。

会長 第2駐車場に近い多目的広場あたりをターゲットにして、トラックや宿泊施設系はあつた方がいいのかなと思う。そういった視点で検討してもよいのではないかと思う。

委員 富津公園は利用客が夏場に多いということがあるので、通年で誘客できるような施設があつたほうが良い。何が良いのかというのは今後の課題だと思う。

展望塔からまっすぐ正面に、第一海堡、第二海堡がある。第二海堡は民間がツアーをしていて、上陸もできるようになった。第一海堡は、整備が難しいということで、国の所管ということもあり、富津公園を含めて考えるとなかなか難しいのかもしれないが、何かいいアイデアが出していけたらと思っている。

駅伝ランナーの聖地として、いろいろな大学や実業団等の選手が来ていただいているので、ランナー専用レーンの整備が必要であり、車道を走るというのは安全面が懸念される。利用者の声を聞きながら、ランナー専用レーンやクロスカントリーのコースを作るだとか、そういうところも検討し、方向性を模索していけたらなと思っている。

会長 クロスカントリー等のアイデアがでたが、いろいろ検討しなければならない部分もあると思うが、その辺も今後検討していきたい。

通年利用の話で言えば、例えばプールもあれだけの施設なので、プールに浸かるだけでなく、プールサイドを楽しむというのもあると思う。ライトアップしたレストランとセットで、そういう風景作りみたいなものもいいかと思う。

2階は披露宴的なことができるテラスがあり、水と向こうの海が一体的に見える施設もある。施設と第一海堡をセットにして軍艦島のような雰囲気をつくることもありかと思う。

委員 砲台があると聞いてどんなものかと思っていたが、この地図を見て、これはすごいなと感じた。これを見たら多分子どもたちは結構ワクワクするのではと思う。VRとかスマホでこういうものがARで飛び出てくるような仕掛けを作っても面白いのではないかと思う。地元の子供たちがこういうことがこういう場所であつたということを知るといっても、すごく大事な公園の使い方だと思う。

会長 戦争遺産なので、賛否わかれるところあるとは思いますが、ただやはり平和ということを考えたときに、戦争遺産を見ておくことは大事である。ヨーロッパの方たちは、歴史をきちっと学んでいることが、旅行のきっかけになっている。タイかどこかの町で、豪華な列車に乗りながら、ヨーロッパの方たちが戦争遺産を見に来るとい文化もある。今後、海外からの観光客を考えたときに、もしかしたらそういう路線もあるのではないかと思う。